

やまなしグリーン・ゾーン認証制度の効果まとめ

政策費用および飲食店への経済効果・感染拡大防止効果は以下の通り。

	政策費用	政策便益※1
経済費用・便益	2,380,000円※2 GZ認証事務・補助金・支援金等 (2021年3月31日まで1店舗あたり)	2,630,000円 感染抑制に伴う営業継続・来客数維持等 (2020年8月~2021年4月で1店舗あたり)
感染予防効果 (累計感染者数)		▲1,122人 (2020年8月~2021年4月で山梨県全域)

※1 やまなしグリーン・ゾーン認証制度を行わず、近隣 5県(長野県、静岡県、栃木県、群馬県、茨城県)と同様の感染・経済対策を山梨県で行っていた場合と比較した便益

※2 1都3県では飲食店への協力金だけで 4,380,000円~7,380,000円の政策費用がかかっている (山梨県より)

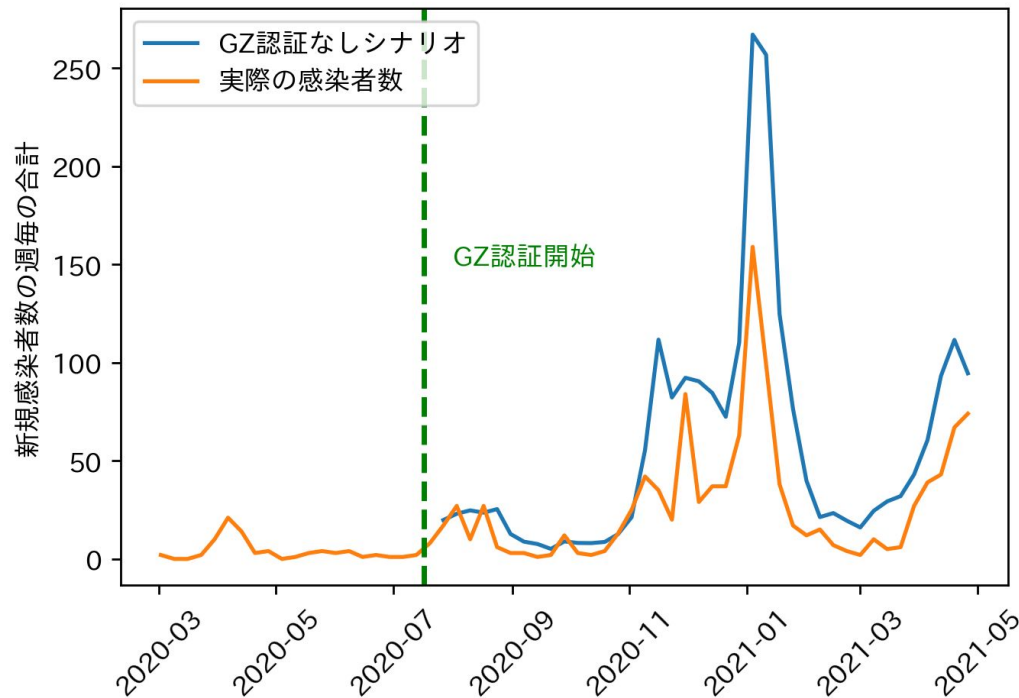
やまなしグリーン・ゾーン認証制度の感染抑制効果

2020年8月~2021年4月の9ヶ月で山梨県における新規感染者数を合計で最大 1,122人減少させた。

感染拡大防止効果について

- 2020年3月~2021年4月までの山梨県と近隣5県※1における感染者数(NHK公表データ)をもとに分析。
- 県間に存在する元々の人口の違いや感染の拡大度合いは考慮した分析結果である。
- 特に感染拡大期(2020年12月)においては週あたり100人程度新規感染者数を減少させている。

※1...長野県、静岡県、栃木県、群馬県、茨城県



やまなしグリーン・ゾーン認証制度の経済効果

2020年8月~2021年4月の9ヶ月で、1店舗の1月あたり最大29.2万円※1の売上増加をもたらした。

経済効果分析について

- 2020年3月~2021年6月の山梨県内19店舗と近隣5県の店舗を対象としたPOSデータをもとに分析した。
- 感染者数が増加し消費者が外出自粛する効果はコントロールした推定結果である。
- 感染拡大時期である第3波(2020年12月)においては経済効果は減退し、感染が収まるにつれてその効果は回復している。

※1...GZ認証がなかった場合に感染者数が増加して、感染者の増加が経済効果にもたらす影響は考慮されていない。

